

プラスチック容器を減らす取り組みについての回答(2022年10月25日 〆切)

会社名	1.容器を持参して貴店の弁当を購入することは可能でしょうか。	2.貴社では、繰り返し利用できる容器で弁当を提供する計画はありますか。	3.環境負荷を減らすため、他に取り組んでいる事をお教えてください。
(株)プレナス	<p>②現時点では対応できません</p> <p>弊社では提供する商品に適した容器を設計・使用して盛り付けを行っているため、持参された容器では盛り付けが難しく、お持ち帰り時の汁漏れや品質の維持等への対応ができないためです。衛生面においてもお客様に提供する商品の安全性が担保できかねると考えます。また、弊社はチェーン店として多店舗展開していることから店舗における作業の標準化が必要でありイレギュラーな対応が増えることにより、全体的なサービスクオリティが低下してしまう点も懸念しております。</p>	<p>③その他</p> <p>現時点ではリユース容器の導入は未定でございますが、リサイクル可能な素材の容器や代替素材の容器など、今後も様々な手法を検討してまいります。</p>	<p>カトラリーについては本年4月よりスプーンをプラスチック製から木製に変更しました。また、一部業態で使用していたプラスチック製のナイフとフォークは、食材をカットしてから提供するなどの工夫を行うことで、提供を廃止しました。本年4月より、使用頻度の高い弁当容器をリサイクルしやすい単一素材に変更するとともに、プラスチック使用量を20%削減しました。他の容器についてもプラスチック使用量削減の取り組みを進めています。また容器の原料にバイオマス素材を配合したり、紙の容器や包装資材の使用を拡大したりしています。</p>
(株)ブレンズ	<p>②現時点では対応できません</p> <p>弊社では提供する商品に適した容器を設計・使用して盛り付けを行っているため、持参された容器では盛り付けが難しく、お持ち帰り時の汁漏れや品質の維持等への対応ができないためです。衛生面においてもお客様に提供する商品の安全性が担保できかねると考えます。また、弊社はチェーン店として多店舗展開していることから、店舗における作業の標準化が必要であり、イレギュラーな対応が増えることにより、全体的なサービスクオリティが低下してしまう点も懸念しております。</p>	<p>③その他</p> <p>現時点ではリユース容器の導入は未定でございますが、リサイクル可能な素材の容器や代替素材の容器など、今後も様々な手法を検討してまいります。</p>	<p>カトラリーについては本年4月よりスプーンをプラスチック製から木製に変更しました。本年4月より、使用頻度の高い弁当容器をリサイクルしやすい単一素材に変更するとともに、プラスチック使用量を20%削減しました。他の容器についても、プラスチック使用量削減の取り組みを進めております。また、容器の原料にバイオマス素材を配合したり、紙の容器や包装資材の使用を拡大したりしています。</p>
(株)ほっかほっか亭総本部	<p>②対応できません</p> <p>衛生状態を担保できない為。</p>	<p>③その他</p> <p>リユース容器を回収するのに(排ガスCO2)洗浄(電気)また配送時にトラック(排ガスCO2)を使用し、使い捨て容器よりも環境に良くないのではという事が検証されつつあり、そういった課題も含め慎重に検討しております。</p>	<p>はしのポリ包装サイズ変更・木製スプーン導入、みそ汁カップ紙へ(年間20tのプラ減見込み)・レジ袋環境記載素材へ変更・バイオーダー調理・容器の材質の見直し、軽量化等・廃棄プラ99%使用したゴミ袋(年間67tのCO2削減見込み)、7月～容器変更(月2.6tのプラ減見込み)。</p>
オリジン(株)	強制でないから、消費者の質問には回答しない。		
(株)本家かまどや	義務でないので回答しない。		